

## 「朝日賞」候補者推薦のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

朝日新聞文化財団の諸事業に日ごろから格別のご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

2009年度「朝日賞」の候補者をご推薦いただきたく、推薦票を添えてお願い申し上げます。ご専門外の分野からの推薦も歓迎いたします。ご参考にこれまでの受賞者一覧を同封いたします。

朝日賞は、1929（昭和4）年に朝日新聞社が創刊50周年を記念して創設したものです。人文や自然科学など、わが国のさまざまな分野において傑出した業績をあげ、文化、社会の発展、向上に多大な貢献をされた個人または団体にお贈りしております。広く各界の皆様から候補者のご推薦を頂戴したあと、さらに幅広くご意見を伺ったうえ、朝日賞選考委員会で慎重に審議し、受賞者を決定いたします。

なお、受賞者は2010年元日の朝日新聞紙上で発表し、1月下旬に贈呈式を行います。

ご多忙のところ恐縮ですが、推薦票は8月31日（月）までに同封の返信用封筒でお送りいただきたく、お願い申し上げます。

お送りしました推薦票とは別に朝日新聞社のホームページ「[asahi.com](http://asahi.com)」からダウンロードしてご使用になれる推薦票（Microsoft Word形式）も用意しました。人文系と自然科学系の2種類あります。ダウンロードにはキーワードが必要です。

ダウンロードのページのURL

<http://www.asahi.com/shimbun/award/asahi/suisen>

敬具

2009年7月

財団法人 朝日新聞文化財団

※お問い合わせなどは、下記で承ります。

朝日新聞社事業本部大阪企画事業部「朝日賞」係

〒530-8211 大阪市北区中之島3-2-4

電話（直通）06-6201-8446、ファクス 06-6222-2928

2009年7月1日

関係各位

「朝日社会福祉賞」事務局長  
森 聡

### 朝日社会福祉賞 休止のお知らせ

謹啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より朝日新聞社の取材、表彰事業などでは格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、突然のお知らせとなり誠に恐縮ですが、長年にわたり弊社が主催してまいりました「朝日社会福祉賞」は社会情勢の急激な変動による弊社事業の見直しに伴い、休止することになりました。

本賞は1947年に朝日賞の「社会奉仕賞」として始まり、75年度より独立の賞として、社会や福祉に貢献し、功績の著しい個人または団体にお贈りしてきました。全国の専門家や団体などからいただいた推薦を元に社内で数次にわたる選考を行い、受賞者を決定してきました。受賞者はこれまでで95人と12団体になります。

障害者福祉や医療、介護問題への取り組み、また社会的弱者への支援といった先進的かつ地道な活動に光を当ててきた本賞は、高い評価を得てまいりました。これもひとえに長年にわたる皆様のご理解、ご協力のお蔭と深く感謝しております。新聞を通じて全国の読者に活動をご紹介し、活動に対する理解を深めるお役に立てたことは、私どもの大きな喜びであります。

現在、日本の社会は医療や福祉、年金、雇用など大きな問題に直面しています。弊社は今後も様々な報道を展開していくことによって、福祉や社会の問題に積極的に関わっていく所存です。日々の取材活動などで引き続き、ご協力をいただければ幸甚にございます。本事業につきましても、より多様な活動に目配りした賞として再編し、早期の再開を検討しています。

末筆ながら、貴殿の今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬 白

「朝日社会福祉賞」事務局  
朝日新聞社事業本部メセナ・スポーツ部内  
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2  
電話 03-5540-7453、FAX03-3541-8999